



機械

未来を
つむぐ。
Spin the future.

宮城県職員募集2023

機械の業務紹介

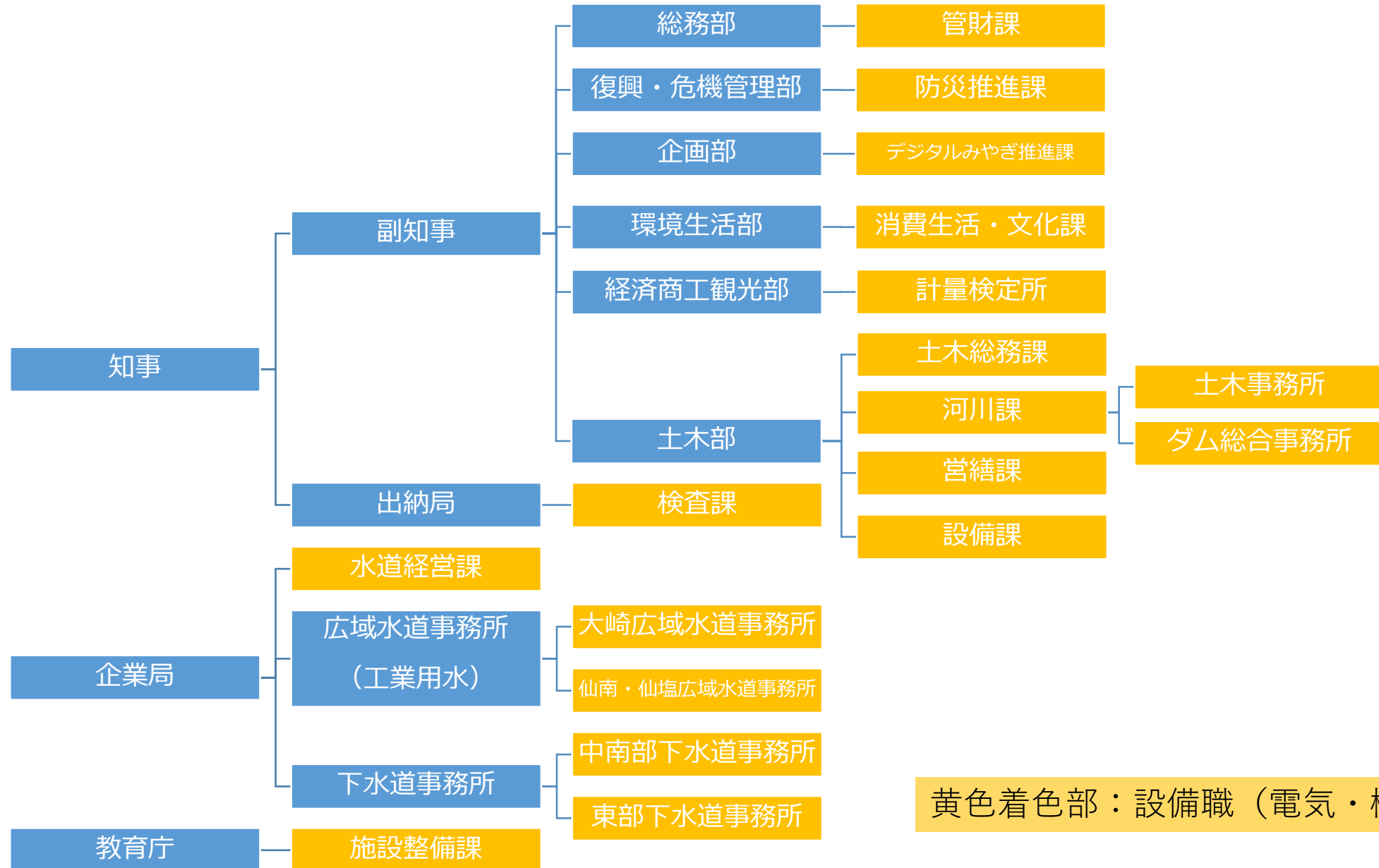
◆ 概要

ダム、学校及び庁舎、上・下水道、工業用水道、各種情報システムなど、県が管理する産業基盤や生活基盤となる施設に関わり、その施設機能を万全に維持するための業務などを行います。

◆ 勤務先

管財課、河川課、営繕課、設備課、企業局、教育庁
ダム総合事務所（仙台市、加美町、栗原市）
広域水道事務所（加美町、白石市）
下水道事務所（多賀城市、石巻市） など

機械の業務紹介



自己紹介

- ◆ 出身：宮城県栗原市
- ◆ H26.3 高専卒業
- ◆ H29.4 入庁

入庁後の異動歴（現在入庁7年目）

H29.4～ 土木部 仙台地方ダム総合事務所 管理第一班

ダムの機械設備（ゲート設備・取水設備等）の維持管理、設備工事（プラント系）

R2.4～ 企業局 大崎広域水道事務所 施設管理班

浄水場の機械設備（浄水設備・管路等）の維持管理、設備工事（プラント系）

R5.4～ 総務部 管財課 施設班

行政・議会庁舎の機械設備（空調機・衛生）の維持管理、設備工事（営繕系）

なぜ公務員？

- 機械の専門的知識を生かすことができ、大型設備のある公共インフラ関係の業務にも挑戦できる県職員に、大きな魅力を感じたからです。

なぜ宮城県庁？

- 宮城県出身で地元貢献したかったため。



これまでに担当した業務の紹介

○H29宮床ダム放流設備改良工事（仙台地方ダム総合事務所）

ダム下流のバルブゲートを改良し、ダムの水位操作に支障が出ないように改良しました。

○R4高田水管橋空気弁用補修弁外取替工事（大崎広域水道事務所）

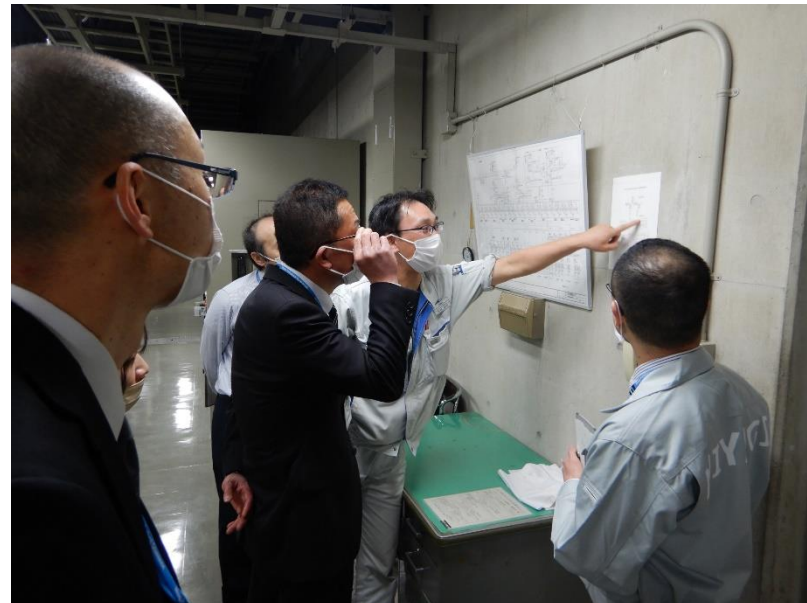
水管橋上の空気弁を不断水で取替し、送水の支障となりうる設備の信頼性を回復しました。



現在の担当業務の紹介

私の所属している管財課では、公有財産の管理、庁舎・構内の警備、庁舎設備の管理などを所管しています。

その中で私は、県庁で働く職員や来庁者の方が快適に過ごせるように、空調及び衛生設備の維持管理を主体とした業務を担当しています。



入庁前のイメージとのギャップ

◆ 入庁前のイメージ

- ◆ デスクワークや事務作業が多そう、異動が定期的で大変そう
- ◆ 設備業務の人以外の人との交流が少なそう

◆ 入庁してみたら・・・

- ◆ デスクワークや事務作業がとても多い、様々な人（仕事）と出会える
- ◆ 設備担当以外の事務系・技術系様々な人と一緒に仕事する

仕事をする上で心がけていること

◆ 出来るだけ丁寧に應對すること。

県民や業者との打合せでは、あいまいな指示にならないように「文章に残す」、「根拠を調べて返答する」など丁寧な対応を心がけています。

◆ 仕事での悩みや疑問を抱え込まず、調べてもわからない場合は先輩や上司に相談したり、情報共有をこまめに行うこと。

報告・連絡・相談を大切にしています。自分一人ではわからないことも多々あります。周囲の経験豊富なベテランの話を聞くことで自分では辿り着かない答えが出る場合もあります。もちろん自身で考えることも大切です。

印象に残っている業務

大雨時の対応（仙台地方総合事務所在籍時1年目）

台風など大雨発生時にダム事務所で配備員として対応した際の、ダム水位等を考慮しながらの当直が印象に残っています。



仕事のやりがい

多くの人に影響を与える公共物（県庁舎設備・ダム設備・上下水道設備など）に関わり、長期間使われるものに手を加えての維持管理や新設・改修をしていくので、やり遂げたときは達成感・優越感があります。



職場の雰囲気

現在所属 管財課施設班の構成
50代（2名） 班長・主幹
30代（3名） 技術主査・技師
20代（1名） 技師 合計6名

建築・電気・機械職員がそれぞれ在籍しているので技術的な相談も出来るので業務での困りごとについては、相談しやすい雰囲気となっています。



宮城県職員の魅力

北は栗原市、南は白石市まで県内全域を管轄しますので、
地域の魅力を発見することができます。
(美しい風景や観光スポットなどなど)



私の公務員試験対策

筆記試験

公務員試験特有の問題があるので過去問を解いて実践感覚を身に付けておくことがおすすめです。

面接試験

自分の経験などを踏まえた意見を、社会人として適切な態度と言葉で話すことが出来れば良いと思います。

先輩職員からのメッセージ

機械職の仕事は県庁舎の設備管理や上・下水道、ダムといった、県民（職員含めて）の皆さんの生活を下支えする重要な仕事に携わります。

宮城県・県民のために、自分の知識・経験を生かして働くことは大変有意義だと考えます。

充実した県職員生活も選択肢のひとつとしておすすめです。